



ただひろ

しまぐち忠弘



未来に誇れる愛知をめざして！

愛知県議会議員 嶋口 忠弘

常任委員会：建設委員会 委員／特別委員会：アジア競技大会調査特別委員会 副委員長
全トヨタ労連顧問／アイシン労働組合顧問・専門委員

迎春 新年あけましておめでとうございます



新型コロナウイルス感染症の終息と皆様の益々の発展とご健勝、ご多幸をご祈念申し上げます。

感染症対策や交通安全対策など、私たちの生活に大きな影響を及ぼす課題に微力ではありますが、誠心誠意取り組んでまいります。今後とも、変わらぬご支援とご指導をお願い申し上げます。

オール愛知一丸となって、安心な日常生活と活力ある社会経済活動を!!

2021年度愛知県11月定例議会が11月29日～12月16日の日程で開会されました。

本県では、**新型コロナウイルス感染症の再拡大を防止するため**、10月18日から本県独自の「警戒領域」での感染防止対策に取り組み、新規陽性者数は低い水準で推移し、入院患者も減少しています(12/10現在)。一方で、オミクロン株などによる感染症のリスクは依然として続いているため、今後も社会経済活動とのバランスを取りながら、感染拡大防止に取り組んでいくことが不可欠です。

今後の感染拡大への備えとして、第5波の2倍程度の感染力を想定した上で、ワクチン接種率が約8割になったことや、治療薬の開発等を踏まえ、「保健・医療提供体制確保計画」を策定し、臨時の医療施設の開設を含め、最大2,534床の病床確保や保健所の機能強化等の対策をしっかりと進めています。



11月定例議会では、新型コロナウイルス感染症対策として「愛知県医療従事者応援金」の増額、「愛知県感染防止対策協力金」の減額補正、それ以外には「愛知県基幹的広域防災拠点」の整備、「あいち地球温暖化防止戦略2030」の改定に向けた調査費、更に「STATION Ai」の運営を見据えて「PRE-STATION Ai」の運営計画の策定。また、カーボンニュートラルの実現に向け、再生可能エネルギーに係る実態の把握や課題を整理し、その実現可能性についての調査等を実施します。このほか、愛知県新体育館について、事業計画地内における埋蔵文化財発掘調査を実施します。

代表質問 (抜粋)

11月定例議会が11月29日～12月16日までの会期で開催され、自由民主党・新政あいちの2会派から代表質問を行い、新政あいちからは政調会長の日比たけまさ議員(春日井市、3期)が登場し、県政に関する諸課題について県の考えを質した。

新型コロナウイルス感染症の克服に向け、第5波までの対応を踏まえた今後の保健所の役割について

Q1. 新型コロナウイルス感染症の第5波までの保健所の取り組みについて検証し、次の大規模な感染にどのように備えていくのか?

A 知事 答弁 第5波では自宅療養者が2万人に迫るほど急増し、日々の健康観察業務に多くの時間を要した。今後は、軽症者や無症状者の2回目以降は外部委託を進め、より専門性が必要な疫学調査や入院調整業務に保健所職員が従事できるようにする。

更に感染拡大時には、夜間の入院調整業務を本庁に一元化し、業務の効率化を図るとともに、今後様々なシミュレーションを行いながら、次の大規模な感染に備え何が必要なのかを検証し、保健所の機能強化を進め、次の感染拡大に備えた対策を講じる。

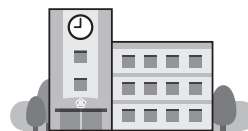


質問する日比議員

誰もが活躍できる社会と次代を創る人づくりに向けた、魅力ある県立高校づくりの取り組みについて

Q2. 地域の将来にも多くの影響をもたらすことになる、県立高校の魅力高めるため、今後どのように取り組んでいくのか?

A 知事 答弁 県立高等学校再編将来構想(案)に基づき、時代の変化に対応した新しいタイプの学校、地域の期待に応える学校をめざしていく。例えば犬山南高校では、2023年度からDX人材や起業家マインドをもった人材育成に取り組むほか、商業高校において、ITビジネス科や地域ビジネス科などへのリニューアルを図るとともに、工科高校においても産業界や地域のニーズを踏まえた学校づくりを進めるなど、県立高校の一層の魅力化・特色化に取り組んでいく。



持続可能な社会の実現を見据えた、SDGs推進に向けた、取り組みについて

Q3. 2019年にSDGs未来都市の選定を受け策定した「SDGs未来都市計画」の取り組みの評価と今後の方向性について



答弁する大村知事

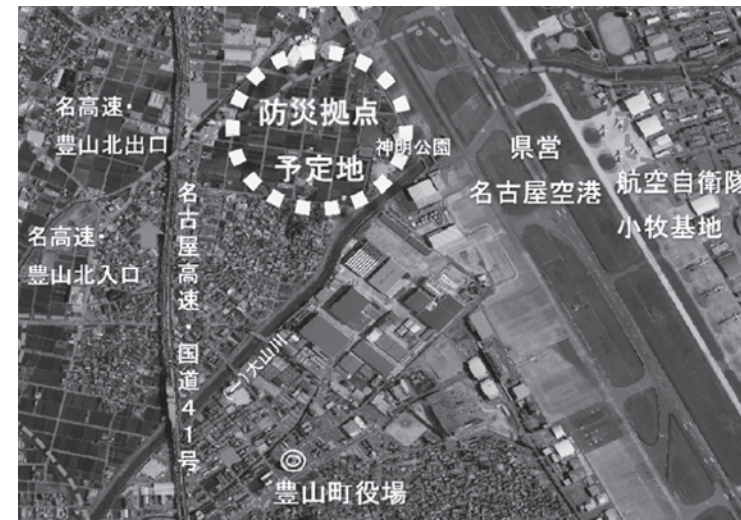
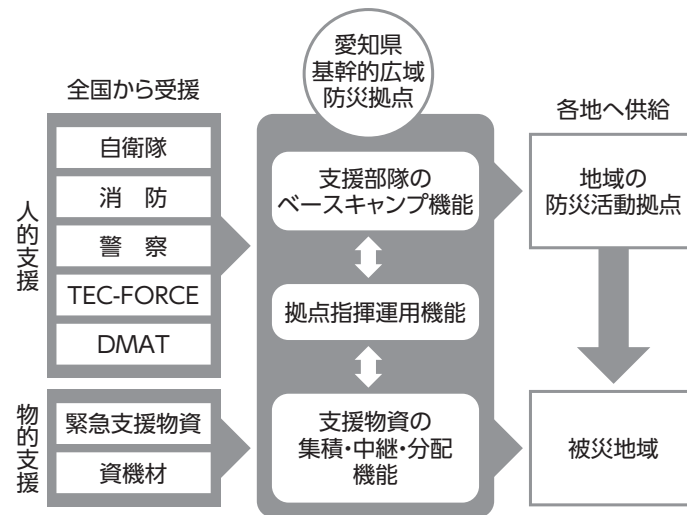
A 知事 答弁 2021年7月に実施した県政世論調査では、SDGsという言葉を知っている人が、内容も知っている」と答えた人が、2年前の7.7%から42.2%に上昇するなど、理解は急速に進んでいる。今後は、SDGsへの理解を更に高めるとともに、県民や企業等の皆様の具体的な行動につなげていくことが重要。

このため、2021年9月には企業・団体等の具体的な取り組みを促進する「SDGs登録制度」を創設し、これまでに250を超える企業・団体に登録をいただいた。今年度末には、来年度から3か年を計画期間とする新たなSDGs未来都市計画を策定する予定で、カーボンニュートラルやデジタル化といった新しい課題に対応しつつ、新たな数値目標や施策を盛り込んでいく。

定例議会の主な議案

①「愛知県基幹的広域防災拠点」の整備を推進します

大規模災害時に、全国からの応援人員や物資等を円滑に受け入れ、被災現場や地域の防災拠点に迅速かつ的確に供給する「愛知県基幹的広域防災拠点」の整備に向け、PFI事業者の選定手続きを進めるとともに、事業用地の測量を実施します。



②「あいち地球温暖化防止戦略2030」の改定に向けた調査等を実施します

国の2030年度温室効果ガス排出削減目標の引き上げ(2013年度比:26%削減→46%削減)等を踏まえ、「あいち地球温暖化防止戦略2030」の改定に向けた調査等を実施します。

「あいち地球温暖化防止戦略2030」(2018年2月)

目標: 温室効果ガス排出量を2030年度に2013年度比26%削減
 取り組み: 「暮らし」「事業活動」「自動車」「再生可能エネルギー」等の分野ごとに各種取り組みを実施



- カーボンニュートラルをめざす世界的な潮流
- 国の新たな「地球温暖化対策計画」等の策定(削減目標の引き上げ/2030年度: 26%削減→46%削減)
- 地球温暖化対策の推進に関する法律の改正

【主な改定内容】
 ●2030年度の新たな削減目標の設定
 ●再生可能エネルギー(太陽光、風力等)の導入目標の設定
 ●カーボンニュートラルの実現に資する新たな取り組みの検討など



カーボンニュートラルの実現

③「STATION Ai」の開業準備を推進します

STATION Ai(昭和区鶴舞)の整備については、STATION Ai株式会社(PFI事業者)との間で、2021年10月に事業契約を締結して、調査・設計業務を開始し、2022年秋頃から建設工事を行うこととしています。STATION Aiの整備に先駆けて、WeWorkグローバルゲート名古屋内に設置している「PRE-STATION Ai」を積極的に活用し、STATION Ai株式会社とともに戦略的かつ計画的に開業準備業務を実施することにより、STATION Aiを中核とした本県のスタートアップ・エコシステムを形成してまいります。



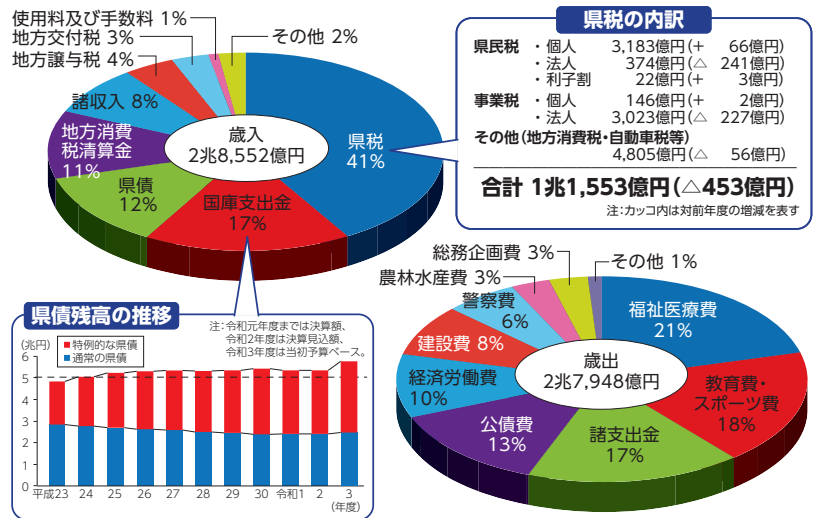
PRE-STATION Ai

「令和2年度一般会計決算」について

令和2年度決算のうちの一般会計においては、**県税収入などが減少したものの、経費の節減や新型コロナウイルス感染症の影響による不執行事業の補正減**、更には**県債を最大限活用した財源確保**により、財政調整基金及び減債基金（任意積立分）の取り崩しを全額取り止めた上で、**令和元年度に引き続き実質収支が黒字**となりました。

しかしながら、本県財政は**単年度の歳入だけで歳出を賄えない**厳しい財政状況が続いており、今年度当初予算においても、多額の収支不足に対し、県債を活用した財源確保を行うとともに、多額の基金の取り崩しを行うなど、**2か年にわたる財源調整により対応**しています。

このように、極めて厳しい財政状況ではありますが、**新型コロナウイルス感染症の克服、更にウィズコロナ・アフターコロナを見据えた幅広い施策**により、産業の活性化や雇用の維持拡大を図り、**税収の回復・確保につなげ、健全で持続可能な財政基盤の確立**をめざしてまいります。



油ヶ淵水辺公園 自然ふれあい生態園 ぶらリン広場

12月1日より、油ヶ淵水辺公園自然ふれあい生態園（安城市東端町）のエリアが拡張（約0.5ha）され、新たに幼児・乳幼児向けの遊具や休憩施設等が設置されました。



発行 しまぐち忠弘事務所

〒446-0059 愛知県安城市三河安城南町一丁目11番地1

TEL 0566-77-2874 FAX 0566-77-2724

ホームページ <http://www.giin-aiwu.com/shimaguchi/>

